

2019 年度 杏林大学(医)入試後期 英語解答速報

I.

- (ア)③
- (イ)①
- (ウ)④
- (エ)②
- (オ)③
- (カ)①
- (キ)④
- (ク)④
- (ケ)②
- (コ)③
- (サ)②
- (シ)①
- (ス)④
- (セ)①
- (ソ)③

II.

- (ア)④
- (イ)①
- (ウ)③
- (エ)②
- (オ)①

III.

- (ア)②
- (イ)④
- (ウ)③
- (エ)②
- (オ)①
- (カ)③
- (キ)③
- (ク)①
- (ケ)②
- (コ)①

- (ウ) ③⇒beautifully with に
- (エ) ②⇒another language または other languages に
- (オ) ①⇒Even if に
- (カ) ③⇒standing capacity に
- (キ) ③⇒the psychologists に
- (ク) ①⇒perfectly に
- (ケ) ②⇒what を that に
- (コ) ①⇒an が不要

IV.

(英文 1)

- (ア)③
- (イ)④
- (ウ)①
- (エ)②
- (オ)④
- (カ)②
- (キ)③
- (ク)②
- (ケ)①
- (コ)①

(英文 2)

- (サ)①
- (シ)④
- (ス)②
- (セ)④
- (ソ)③
- (タ)④
- (チ)④
- (ツ)③
- (テ)③
- (ト)①

※大問Ⅲの訂正の仕方は以下の通り。

- (ア) ②⇒Hirosaki, which に
- (イ) ④⇒know of/about him に

講評

問題の構成は、文法・語彙問題 15 問、会話問題 5 問、正誤問題 10 問、長文問題 20 問と前期日程と同じ。前期日程同様、文法問題、会話問題、正誤問題ともに、文章は分かりやすく、常道を踏みはずした問題は見当たらない。大問Ⅱ（オ）に戸惑いを覚えた人もいるだろうが、②は A が **Me, too.** と言っているところから不適切、④は **That's sound great.** に続く文としては不適切、③は気さくな会話中で **I' do like to ~** は不調和だ。①の **I'll drink ~.** はその場の思いつき発言として適切。長文問題（英文 1）は人体の進化を文化の発達との関係性から論じた文章、（英文 2）若い医師に心得を説いてきた医師が新たな道に進もうとする文章だった。医学・医療系の長文問題に十分接してきた受験生は内容の把握に難儀することはなかっただろう。